

平成29年度

事業報告書

社会福祉法人
明星会

目 次

1	法人本部の事業報告	2	P
2	法人事業所の運営報告	4	P
	◎明星学園・第二明星学園・グループホーム		
	○主な事業の実施状況	5	P
	○利用者の健康管理と保健衛生	10	P
	○利用者の食生活健康管理	12	P
	○広報・職員研修等	15	P
	◎特定相談支援事業所（明星学園一番星、第二明星学園一番星）	17	P
	◎明星保育園		
	○主な事業の実施状況	18	P
	◎資料		
	法人の事業所の概要	29	P
	職員の状況	30	P
	利用者・園児の状況	36	P

平成29年度 法人本部 事業報告

1 基本理念

《 みんな幸せになりたい あなたも私も 》

2 法人の概要

社会福祉法人明星会は、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、社会福祉事業を行っています。

第一種社会福祉事業	障がい者支援施設	明星学園・第二明星学園・グループホーム
第二種社会福祉事業	保育所	明星保育園
	特定相談支援事業	明星学園一番星、第二明星学園一番星

社会福祉法人制度改革法が平成29年4月1日から施行され、当法人も以下の事項を重点に取り込んでいます。

1. 経営組織のあり方の見直し（ガバナンスの強化）
2. 事業運営の透明性の向上
3. 財務規律の強化
4. 地域における公益的な取組を実施する責務

3 法人役員

理事長	宮下 智					
理事（6名）	下平 薫	原 久	宮下真知子	木下ひろみ	坂井 元信	
監事（2名）	福澤 茂雄	大島 英嗣				
評議員（7名）	原 亮弘	菱田 博之	矢澤 英峰	北林 正直	原 正光	
	青木 公子	西村 礼史				
任期	評議員（平成29年4月1日より平成33年定時評議員会まで）					
	理事・監事（平成29年6月10日より平成31年定時評議員会まで）					

4 会議の開催状況

理事会	第1回	平成29年5月22日
	内容	平成28年度事業報告・決算報告案、保育園就業規則改正等
	第2回	平成29年6月10日
	内容	新理事会、理事長選任
	第3回	平成29年8月25日
	内容	運営・予算執行状況、学園就業規則改正等

- 第4回 平成29年11月27日
内容 運営・予算執行状況、学園就業規則改正等
第5回 平成30年3月1日
内容 平成30年度事業計画・予算案等

- 評議員会 第1回 平成29年4月5日
内容 新評議員就任式
第2回 平成29年6月10日
内容 法人役員選員
第3回 平成29年12月14日
内容 財産取得（保育園敷地、建物）、補正予算案等
第4回 平成30年3月19日
内容 平成30年度事業計画・予算案、保育園就業規則改正等

5 財産取得・施設整備（主なもの）状況

○明星保育園

財産取得 30,000千円

土地（宅地）	891.27 m ²	26,000千円	用途	外来者用駐車場
建物（木造2階建）	139.93 m ²	4,000千円	用途	園児プレールーム

○グループホーム「北方日の出ホーム」土地・建物購入

財産取得 44,600千円

土地（宅地）	439.49 m ²	11,600千円
建物（木造2階建）	171.41 m ²	33,000千円

○第二明星学園

有心寮（雪組）男女トイレ改修工事

事業費 7,538千円

・目的及び事業内容

利用者のトイレを和式から洋式トイレ（車イス対応）に改修し、安全で快適なトイレ環境の改善（女性洋式3基、男性洋式1、和式1基、小便1基）

・効果

利用者のトイレ環境が改善され、車イスの方は、スペースが広くゆったりと使用できるようになった。和式からの変更で足腰への負担が軽減した。

乾式の床により、悪臭が軽減された。

平成29年度 法人事業所の運営報告

1 明星学園・第二明星学園・グループホーム

<運営方針>

平成29年度は、「明星学園10年構想～グランドデザイン～」を見据え、どんなに障がいも重くても、地域社会で「主体的に生きる」ことによって自己実現が満たされることを目指し、「コミュニケーション支援」、「自己確立と自己実現の支援」、「社会参加への支援」を行ってまいりました。

<基本方針>

理念・憲章・行動基準

【憲章】

本当の気持ちを伝えられずに困っている知的障がい・自閉症の方に、「パーソンセンタード」(本人中心)を基本とした、行動すべてが発信であるという「お心主義」の信念で、「意思決定支援」を実践する、あなたも私も幸せになる場所です。

【行動基準】

- ①笑顔で明るいあいさつを、自分から先にします。
- ②利用者の目線で安全を考え、健康や環境に異常を感じたらすぐに報告し対応します。
- ③どんな小さな発信も受け止め、対等、肯定の姿勢で、意思決定をサポートします。
- ④職員同士で報・連・相を行い、お互いを認め、助け合うチーム支援をします。
- ⑤家族や地域に情報発信し、情報共有します。
- ⑥関わるすべての人に「ありがとう」「助かったよ」を伝えます。

<支援方針>

①施設入所支援

- ・「お心主義」に基づくパーソンセンタードな支援とプログラムの提供
- ・「自己選択」を尊重した意思決定支援の実施
- ・利用者の心身機能低下に注意し、より個別的な医療・介護の支援の実施
- ・利用者の希望に沿った旅行実施
- ・余暇活動、地域行事などに積極的に参加
- ・保護者と連携し、保護者会活動が継続、発展するよう協力
- ・利用者が家族と円滑な交流が継続できるよう支援、家庭との懇談会を実施

②生活介護

- ・利用者個々のニーズを把握し、個別支援計画に沿ったサービス提供
- ・季節感のあるサービスの提供(お花見、運動会、秋まつり、餅つき大会、どんど焼き等)

③日中活動の充実

- ・言語聴覚士(S T)巡回指導、理学療法士(P T)巡回指導、アート活動、運動療法、アロママッサージ、アニマルセラピー、教育プログラム(生産活動)、ウイークエンドシアターなどの実施

④利用者の希望や要望に応じた、外出、外食、買い物の実施

グループホーム（北方のぞみハイツ・北方日の出ホーム）

<運営方針>

北方のぞみハイツ、平成29年7月に開所した北方日の出ホームは、地域の一員として社会生活が送れるよう支援を実施。

余暇活動の充実や、地域行事への積極的な参加・交流を促進し、家庭的で風土色豊かなホーム環境づくりなどに力を入れ、利用者にとってより良い生活環境の提供を目指し、本体施設と連携強化を図った。

◎主な事業の実施状況（別紙① 年間報告書参照）

明星学園・第二明星学園

○利用者外出

- ・花見ドライブ（星組） 4/13 大草城址公園 10名、 5/9 学園舎内 9名
（月組） 4/11 天竜峡公園 8名、 5/10 千人塚公園 11名
（雪組） 4/18 与田切公園 19名、 5/11 千人塚公園 18名
- ・新緑ドライブ（虹組） 5/18 千人塚公園 29名
- ・秋の遠足 10/20 雨天のため、屋根のある場所で食事
- ・デイキャンプ 9/3 松川町 清流苑 利用者21名
- ・星組キャンプ 9/6 阿南町キャンプ&コテージかじか荘 利用者2名 実習生2名

○利用者旅行（小グループに分かれて実施）

- ・星組 8回（6/15・16、7/10・11、7/29、8/21、8/30・31、9/11・12、10/18・19、11/16・17）
日帰り旅行（山梨県方面等） 一泊旅行（ディズニーランド、USJ）
- ・月組 8回（5/18・19、6/13・14、7/12・13、9/14・15、9/21・22、9/25・26、10/11・12、10/30）
日帰り旅行（長野方面等） 一泊旅行（名古屋湾水族館等）
- ・雪組 13回（5/24、6/5・6、6/15・16、6/19、7/13、7/19、7/28、8/30・31、9/6、9/13、10/6、10/11・12、10/24・25）
日帰り旅行（山梨県温泉方面等） 一泊旅行（岐阜県方面）
- ・虹組 12回（5/9・10、6/16、6/28、7/6・7、7/19・20、8/27・28、9/19・20、10/13、10/13、10/26・27、11/19・20、1/18、2/22・23）
一泊旅行（ディズニーシー） 一泊旅行（京都方面他）

○療法関係（外部講師）

- ・音楽療法[音楽（歌、楽器）を通して聴覚・視覚への感覚を高め情緒の安定・開放を図り音楽を楽しむことを目的としている]

64回（4月5回・5月5回・6月7回・7月4回・8月6回・9月6回
10月6回・11月6回・12月5回・1月6回・2月4回・3月4回）

- ・動作法[臨床動作法の専門講師により実施、弛緩動作、緊張動作のコントロールを学ぶ、
動作のやり取りによって意欲を引き出し、心の活動の改善を図る]
35回（4月3回・5月3回・6月2回・7月3回・8月2回・9月4回
10月3回・11月3回・12月3回・1月3回・2月3回・3月3回）

- ・理学療法士（PT）巡回指導
[心身機能の変化に伴い生活リハビリや車いす等、環境に対する調整などの指導
を受け支援に生かす]
12回（毎月、1回）

- ・言語聴覚士（ST）巡回指導
[口腔ケア、食事支援等の指導を受け支援に生かす]
12回（毎月、1回）

- ・アート活動[外部講師によるワークショップを実施。絵画やアート作品の制作を通して自
己表現、気持ちの開放を図る]
29回（4月3回・5月3回・6月2回・7月3回・8月2回・9月2回
10月1回・11月2回・12月2回・1月3回・2月3回・3月3回）

「アート夏フェスタ 2017」8/17 クラブ発表会（講師 5名） 体育館

- ・アロマセラピー[専門講師によるアロマオイルを用いてのマッサージの指導を受け、体と
心を癒す。コミュニケーションを深めるために役立てる]
48回（毎月、4回）

- ・のびのびムーブ[外部講師による運動療法により、高齢化による体力減少の防止のため機
能訓練を図る]
26回（4月2回・5月2回・6月3回・7月2回・8月3回・9月2回
10月2回・11月2回・12月2回・1月2回・2月2回・3月2回）

- ・アニマルセラピー[猫カフェ 動物との交流による、心身の安定を図る]
11回（5月～3月 月1回） 1回に5～10名 店に行き猫と交流を実施

- ・わくわくハピネス 利用者が考えた行事
12回 毎月実施（キーホルダー作成、おにぎり、ピザなどの調理）
かざこしこどもの森公園 かざこしなかまの館（体験工房）

○主なイベント

- | | | | |
|-------------|-------|---------------|-------|
| ・レクリエーション大会 | 6/17 | ・大運動会 | 10/9 |
| ・明星きらめき祭 | 11/5 | ・餅つき大会 | 12/11 |
| ・クリスマス会 | 12/23 | ・いきいきライフ（発表会） | 12/23 |
| ・どんど焼き | 1/15 | | |

グループホーム

<主な事業>

学園で大きな行事が催される時は余暇を利用して学園の行事に参加。

（各種スポーツ大会、学園大運動会、秋まつり大会、クリスマス会、生活発表会等）

- ・グループホーム交流会（松川青年の家） 5/14 8名参加
- ・忘年会（ホーム内） 12/16 全員10名参加
- ・新年会（ひまわりの湯） 2/17 全員10名参加
- ・旅行（第二明星学園の利用者との計画に併せて実施）

7/7・8 9/19・20 10/27・28 12/7・8 2/22・23

+ 福島県、東京、大阪等

○各種スポーツ大会等

- | | | | |
|--------------------|--------|--------------|-----|
| 飯伊地区障害者スポーツ大会 | (6/3) | 飯田市総合運動場 | 9名 |
| 長野県障害者スポーツ大会 | (9/10) | 松本平広域公園陸上競技場 | |
| | | やまびこドーム他 | 11名 |
| 飯伊地区ゆうあいレクリエーション大会 | (9/22) | 飯田市勤労者体育館 | 23名 |
| フライングディスク講習会 | (2/18) | 学園体育館 | 11名 |

○利用者の自治会活動

「白樺会」

会 議

年12回開催

会議の主な内容 年間事業計画、環境・食事等の要望

主な行事

8/26 カレーパーティ

12/19 忘年会（天竜峡温泉）

「なかよし会」グループホーム自治会

会 議

30.1.13 総会（発足式）

会議の主な内容 年間事業計画、地域交流、ホームに対する要望

主な行事

2/17 新年会（平谷村 ひまわりの湯）

○家族会関係

- ・家族会食会 5/28（レストラン、温泉等）

雪組	下條村 月下美人	45名
	焼肉・カラオケ	31名（家族不参加）
虹組	飯田市 いまだ	20名
	そばうち・アップルパイ	26名（家族不参加）
月組	飯田市 龍峽亭	39名
	飯田市 鼎茶屋	6名（家族不参加）
星組	飯田市 pizzeria il saryo	36名
	飯田市 鼎茶屋	10名（家族不参加）

- ・夏の家族懇談会 8/6
- ・冬の家族懇談会 12/23
- ・春の家族懇談会 3/25

○防災防犯関係

- ・地震総合防災訓練 9/1
- ・消火訓練、応急手当訓練 9/6
- ・深夜想定夜間合同訓練 3/5
- ・避難訓練 年間12回（毎月20日を目途に実施）
- ・防犯訓練（刺す股） 12/26

○地域交流

- ・ボランティア（株）オムロン 6/14 24名
- 電機連合飯田 9/9 9名
- シニア大学 9/19 7名
- 松川町日赤奉仕団 10/28 30名
- （行事）レクレーション大会 6/17 東中学校 19名
上田女子短大 2名
- 大運動会 10/9 52名（交流含む）
旭ヶ丘中 21名、緑ヶ丘中 23名
飯田女子校 4名
国際ソロプチミスト 3名
個人 1名
- 明星きらめき祭 11/5 103名（交流含む）
竜丘小学校 12名
旭ヶ丘中 17名、緑ヶ丘中 68名、
飯田女子校 1名、
国際ソロプチミスト 3名
個人 2名

いきいきライフ 2017 12/23 8名
国際ソロプチミスト3名
飯田女子短大1名、
飯田女子校3名、
コアカレッジ1名

・中学校交流会（各回 15名程度）

緑ヶ丘中学校 5/13、9/9、12/2 旭ヶ丘中学校 5/27、2/25

・中学校交流会

緑ヶ丘中学校（緑樹祭） 9/29 ハンドベル贈呈式 利用者 2名
旭ヶ丘中学校（かやの木祭）9/30 車イス贈呈式 利用者 19名

・中学校

おもしろプラン 主に外食交流会のボランティア

5回 6/25（緑ヶ丘中学生4名） 9/3（東中学生11名）

11/19（東中学生11名） 12/3（旭ヶ丘中学生17名）

2/11（緑ヶ丘中学生16名）

サマーチャレンジ 主に外食交流会のボランティア

7/28（高陵中）7/29・30（緑ヶ丘中）7/30（旭ヶ丘中）

・高校

飯田高校交流演奏会 4/1 40名（ふれあいコンサート）

・地元地域

駄科夏祭り 8/15 11名 地域交流、作品販売

竜丘文化祭 11/5・6 作品展示

竜丘市民運動会 10/8 16名

飯田市ふれあい広場（会場サントピア） 7/14～16 作品展示

・中学生

福祉体験学習 7/10～11 東中 3名 8/8～10 緑ヶ丘中 5名

10/17～19 旭ヶ丘中 12名

・保育園

明星保育園 いも苗植え 5/23 29名 園児25名

いも掘り 10/12 28名 園児24名

・短期大学

保育実習 7/31～8/8（上田女子短大）

施設実習 8/21～9/1 9/4～9/15 2/26～3/9 3/12～3/23（上田女子短大）

・大学

愛知淑徳大学 二宮・猶原ゼミ研修 学生 12 名

・生産物販売(主なもの)

5/13	ふれあい広場（飯田市勤福祉センター）	31 品	9,100 円
5/23	飯田合同庁舎（飯田合同庁舎ロビー）	14 品	4,200 円
6/27	飯田市役所（飯田市役所ロビー）	22 品	6,600 円
7/15	ふれあい看護ながの in 信州（勤福祉センター）	61 品	17,700 円
7/18	飯田合同庁舎（飯田合同庁舎ロビー）	12 品	5,150 円
7/22	9/5 明星保育園	42 品	5,000 円、56 品 8,700 円

◎利用者の健康管理と保健衛生

障がいのある方が、そのライフサイクルの中で健康で生き生きとした人生を過ごすには医療との連携が欠かせません。

29年度、学園では保健事業として、年に一度利用者健診（採血、尿、胸部レントゲン）。毎月嘱託医師（すずおか内科クリニック）の往診、飯田市が施行する大腸がん検診、胃がんリスク検査及び歯科検診を施行しました。また、グループホームの利用者の健康診断と内科健診も合わせて実施しています。

①定期健診等

・利用者集団健診	年 1 回	・内科健診	年 2 回
・定期歯科健診	年 1 回	・定期往診	年 4 回
・歯磨き指導	年 1 回	・血圧測定	毎月
・身長	年 1 回	・体重測定	毎月
・大腸がん健診	年 1 回	・胃がんリスク検査	年 1 回
・職員健康診断	年 2 回		

②疾病等の状況

(単位：人)

心臓疾患	6	腸閉塞	2	統合失調症	5
高血圧	12	人工肛門	1	胆のう炎胆石	4
胃潰瘍	3	痛風	3	未熟児網膜症	1
貧血	6	先天性表皮水泡症	1	先天性全盲	6
脳腫瘍後遺症	1	両下肢奇形	1	緑内障	1
脳膜炎	1	体幹機能障害	2	ダウン症	4
くも膜下出血	1	脊椎欠陥	1	白内障	4
脳内出血	1	小頭症	3	視覚障害	8
糖尿病	5	ヘルニア	3	アレルギー	1
バセドウ氏病	1	脳性小児マヒ	14	ソケイヘルニア	1
若年性関節リュウマチ	1	睾丸癌	2		

高コレステロール血症	10	乳癌	2		
肢体不自由	5	胆癌	1		
先天性下肢障害	1	てんかん	47		

③入院状況

(単位：人)

肺炎	2	内科	てんかん発作	1	脳外科
誤嚥性肺炎	3	内科	慢性硬膜下血腫	1	脳外科
十二指腸潰瘍	1	内科	ソケイヘルニア	1	外科
尿路感染	1	内科			
胆管炎の疑い	1	内科	計	11	

平成28年度 9名

④通院（疾病）状況

(単位：延べ人数)

精神科	80	泌尿器科	22
内科科	145	整形外科	61
外科	42	形成外科	7
皮膚科	38	脳外科	11
婦人科	7	耳鼻科	1
歯科	301	救急	5
眼科	15		
循環器	4	計	739

平成28年度 522

⑤定期処方

精神科	68名	定期内服処方	延べ	552名
内科	33名	定期内服処方	延べ	372名
婦人科	4名	定期内服処方	延べ	12名
循環器	4名	定期内服処方	延べ	8名

⑥検診結果 要受診以上

(単位：人)

肝機能	14	貧血	33
糖尿	5	脂質	37

⑦感染症状況

インフルエンザ予防接種者	108名
インフルエンザ感染	雪組、虹組利用者13名

⑧介護の状況

(単位：人)

車イス	18	排せつ介助	74
聴覚障害	1	口腔ケア	74
視覚障害	8	入浴介助	68
食事介助	20		

⑨理美容

毎月業者による散髪理美容を実施

◎利用者の食生活健康管理

当学園を利用している方は年齢、体重、作業状態、病弱等で摂取量について幅広く献立表を3通りのグループに分けて作成し、総エネルギーを算出している。なお、肥満防止食、刻み食等は必要に応じて献立し、療育の効果を上げている。現代の食事は、飽食時代を迎えており、かつてのような満腹と言うよりは、簡便で良質な食材を用い質の高いエネルギーを摂取することに力点を置き、食欲をそそるような盛り付け、家庭的な食事環境の設定等、思考をこらし、かけがえのない人生の喜びが食事を通して彷彿として湧出するよう心掛けています。

平成26年11月より減塩を強化した。その時の献立に含まれる月間平均塩分量は、16gで平成27年度末までに11g以下を目標と定め、目標達成をした。平成28年3月には8g以下を達成した。それに続き平成29年度も8g以下を達成した。

減塩の効果の指標として高血圧の傾向にある利用者の割合を看護師に聞くなどして調べたところ、一部の降圧剤を飲んでいる利用者を除いて安定しており、減塩運動以前は降圧剤を飲んでいた利用者も飲まなくなったとのことであった。味に関しては、当初薄味になってしまい喫食量が減ってしまうのではないかと危惧していたが、皆薄味に慣れていき、それどころか残食量も減っていった。

利用者によりわかりやすく献立を掲示するために調理品を撮影しホワイトボードにその日の献立を貼るといったことを行った。最初は利用者は見ないのではないかと、職員の仕事が増えてしまうのではないかと考えていたが、利用者も職員も習慣になり毎日の楽しみになってきているようである。

平成29年度中には完成に至らなかったが明星学園で実施している食事場面における合理的配慮をまとめたパワーポイントを製作中である。近い将来、配食方法を食札制にすることになるのでその礎として入念に下調べをして作りたいと考えている。

<行事食>

日付	内容	献立
5月5日	端午の節句	昼:太巻き・稲荷寿司・茶碗蒸し 天ぷら(えび・ピーマン・ごぼう) 菜の花わさび和え・清汁・ 奈良漬 間食:カープゼリー
8月14日	盆	昼:あさり・コーン御飯 天ぷら(なす・えび・ピーマン) 大根田楽 きゅうりの粕もみ メロン

		すまし汁 間食:てんぷらまんじゅう
9月22日	秋のお彼岸	おはぎ(あんこ・胡麻・きなこ) 天ぷら(ナス・ピーマン・えび) 大根そぼろ煮・吸い物 ほうれん草お浸し・奈良漬け
10月10日	大運動会	わかめ御飯・エビフライ 唐揚げ・キャベツ・厚焼き卵 ミートボール・柿・りんご・漬物 レンコンの味噌煮・醤油 ほうれん草ピザ・ナッツ和え・お茶
10月28日	秋の遠足	松茸風味御飯・唐揚げ・レタス 海老フライ・ツナじゃが煮 ウインナー・菜の花わさび和え・ 黒豆、お茶
11月6日	明星きらめき 祭(出店)	シーフードカレー かつ丼 唐揚げ、豚汁
12月9日	もちつき大会	おしるこ・お雑煮・大根田楽 ブロッコリー和え・バナナ・漬物 アジフライ(餅食べない人)
12月23日	クリスマス会	ピザ or 柿・りんご ハンバーグ&ローストビーフ エビフライ・柿・チャウダー 唐揚げ・ポトフ風 レタス・ブロッコリー・ミニトマト・フライドポテト お茶・ケーキ オレンジジュース・ビール・日本酒 (希望者)
12月31日	年越し	御飯・胡瓜の粕もみ・鮭刺身 すき煮・昆布巻き・田作り・黒豆 そば汁・みかん・きんつば 温泉卵・林檎ジュース
1月1日	正月	朝:雑煮風すまし汁・御飯・黒豆 厚焼き卵・栗甘露煮・田作り 数の子・干し柿 昼:御飯・天ぷら・刺身・黒豆 紅白蒲鉾・伊達巻・なます みかん・味噌汁 夕:御飯・豚生姜焼き・栗甘露煮・ 野菜の煮物

		数の子・白菜レモン風味和え・味噌汁
1月2日	正月	天ぷらとろろうどん 大根田楽 オクラなめたけ和え みかん
1月14日	どんど焼き	もち粥・鮭の酒蒸し・厚焼き玉子・五色なます 雑煮風汁
2月3日	節分	エビ天とかき揚げ 太巻き 茶碗蒸し・菜の花わさび和え すまし汁・みかん
3月3日	ひな祭り	ちらし寿司・ 天ぷら(エビ・ピーマン・ごぼう) 茶碗蒸し・清汁 菜の花なめこ辛子和え
3月18日	春のお彼岸	ぼたもち(きな粉・胡麻・あんこ) えび天・ピーマン天・南瓜天 ごぼう&人参天 ふきの煮物・ 小松菜のピーナツ和え 漬物・吸い物

<特別食>

内 容		人 数
主 食	一 般 食	96
	お 粥	3
副 食	普 通 食	79
	一 口 食	1
	粗 刻 み 食	9
	細 刻 み 食	9
特 別 食	減 塩 食	1
	ムースソフト食	1

◎広報・職員研修等 (明星学園／第二明星学園)

・広報活動

機関紙発行「プリズム」 1,500部作成 年2回(8月、2月)
配布先 関係機関350 学園関係300(法人役員、保護者、職員)
地域住民(伊賀良地区600、竜丘地区230、地元新井原20)
へ配布

ホームページ運用

学園のホームページを活用し、情報を提供
ブログで出来事を掲載

1年間 135掲載 閲覧数 6,834件

・職員研修等

明星学園主催の「療育研究会」「臨床動作法飯田月例会」等、研修の機会を設けた。

- ・療育研究会 4回(5/30、7/3、8/29、2/3)
- ・動作法月例会 9回(5/13、6/3、7/1、9/2、10/7、11/4、1/13、2/3、3/3)
- ・介護研修 8/10、17
- ・合同ケース研究会 2/18

・各委員会(必要に応じ随時開催)

委員会	目的・実施事項	開催回数
運営会議	・毎月の行事予定等の日程調整、各クラスの情報の共有、経営に関する課題や緊急性のある問題等を事務局と一体となって検討	月2回
人権倫理	・人権侵害に関する書籍、資料を使って知識を深め、障がい者の人権に関する問題について検討	月1回
衛生	・衛生に関する書籍、資料を使って知識を深め、職員の労働安全衛生に関する問題について検討	月1回
人材育成	・職員の育成を図るため内部研修、外部研修計画の立案	月1回
虐待防止	・内部での虐待事案及び疑いの報告があった場合に調査、審査、報告をする	都度
広報	・「明星学園だより」「ホームページ」及び「ブログ」の編集・発行等広報事業の企画、実施	月1回
相談支援 企画運営	・モニタリングの計画、進捗状況の確認。 ・研修、行政からの連絡事項の周知。	月1回

・苦情・虐待・ヒヤリハットに関する件数

平成29年度 苦情・事故・ヒヤリハット件数一覧

	クラス	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	虐待	苦情	事故	ヒヤリ
明星	月	虐待													0			
		苦情									1					1		
		事故	1	2		2	1	1	2	3	2	1	2	0			17	
		ヒヤリ							9	10	10	13	1	7				50
	星	虐待													0			
		苦情														0		
		事故	5	8	7	5	3	9	7	9	3	1					57	
		ヒヤリ						6			1							7
計													0	1	74	57		
第二明星	虹	虐待												0				
		苦情																
		事故	1						1			1	1	2			7	
		ヒヤリ	1	19	2	3	3	2	4	2	3	1		2				42
	雪	虐待													0			
		苦情			1		1		2							3		
		事故	4	1	2		3	9	6	2		1	1				28	
		ヒヤリ				2		3	8	2								15
計													0	3	35	57		
計													0	4	109	114		

内容	改善策
車椅子使用時、安全ベルトが未装着であったので、改めて装着した。	車椅子を乗り降りする都度、職員による確認を行う。
トイレでの移動の際、カテーテルの管に引っかかり、転倒しそうになる。	しっかりと利用者を支えながら移動する。移動導線の確保。
食事の際飲料を一気飲みし、むせる。誤嚥のおそれ。	一気飲みをしないよう、常に気を配る。飲料にとろみをつける。

・職員のメンタルケア、健康推進

メンタル関係

①メンタルチェック

中部公衆医学研究所に委託し、職員のメンタルチェックを実施しました。

相談の必要がある場合は、本人が直接申し込めるシステムとなっています。

②職員のメンタルの相談機能を持つ専門機関に委託しました。(メンタルヘルスサポート)

「障がい福祉現場における人材確保、人材育成、職場定着は最重要課題である。本協議会は、職場で相談できる人がいない、家族や友達、仲間にも話すことができない、上司に分かってもらえない、部下との人間関係に悩む、相談したいけど秘密が守られるか等の心配に対して、悩みに耳を傾け、一緒に考える場を設けることで、職員のメンタルヘルスケア

の推進を図るものとする。」

③職員の健康推進を図るため、フィットネスクラブに法人が加入し、利用を促進しています。

<メンタルヘルスサポート組織>

飯田下伊那の障がい者関係の5施設が加入し「飯伊圏域メンタルヘルスサポート協議会」を設置（平成27年10月1日）

「カウンセリングルームGIFT」という名称の相談日を設定し、毎月第一木曜日に開催（1日に3名までの相談可能）

<相談委託先>

一般社団法人日本カウンセラー協会 上信越支部長野事務所

経費 相談料 30,000円 出張費 実費（約13,000円） 経費は、5施設で負担

平成29年度実績

月	相談者数	相談者の内訳
4月19日	2名	女性2名（20代）
5月25日	3名	女性3名（20代）、（40代）、（60代）
3月中	26名	5施設で実施、（体験相談含む）
合計	31名	

※ 所属先、相談内容、職員名は秘密事項であり事務局（学園）ではわかりません。
（平成28年度実績 延べ35名）

2 特定相談支援事業所（明星学園一番星、第二明星学園一番星）

事業所在地 明星学園及び第二明星学園内

<運営方針>

社会福祉法人明星会 特定相談支援事業所 明星学園一番星及び第二明星学園一番星は、次の事項に配慮し公正かつ中立な事業運営を実施

- ①利用者の意向を踏まえ、自立した日常生活、社会生活を実現するよう努めた。
- ②利用者の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、利用者の選択に基づき、地域生活に移行するための活動に関する支援、常時の連絡体制の確保、障がい特性に起因して生じた緊急事態等に速やかに対応する等、必要な支援を適切におこなった。
- ③利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立った相談支援の提供に努めた。
- ④自らその提供する指定特定相談支援の評価を行い、常にその改善を図るよう努めた。

<相談実績>

明星学園一番星 相談件数61件 対象者（第二明星学園入所者及びグループホーム入居者）
職員7名（常勤5名、パート2名）

第二明星学園一番星 相談件数40件 対象者（明星学園入所者）
職員5名（常勤5名）

※ 主に区分認定更新に係るサービス利用計画の見直しを行なった。

3 明星保育園

ア 明星保育園保育方針

- 1 乳幼児期でないと経験できない学びを十二分に体験する。
- 2 実体験を通して、様々なことに興味を持ち、主体的に取り組み工夫し粘り強くチャレンジする気持ちを育てる。又、子ども達の試行錯誤する時間とゆとりを保障する。
- 3 ありのままの個性を受け入れられ、人から大切にされ、尊重される経験を通じて、人を思い人のために役立ちたいという気持ちを育てる。
- 4 地域の人々、障がいのある人々との交流を通じていろいろな関わりを持ち、様々な生活があることに思いを寄せることができるようにする。

保育の基本は、家庭や地域社会と連携を密にして家庭養育の保管を行い、子どもが健康安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、自己を十分に発揮しながら活動出来る様にする事により、健康な心身の発達を測るところにあります。

◎保育目標

- ◆自分で考え自ら動ける子ども
- ◆思いやりの心を持つ子ども

イ 事業の概要

① 保育事業

「保育所保育指針 第13章保育所における子育て支援」に基づき、保育所の通常業務である保育の充実に加え、地域における子育て支援の役割を総合的かつ積極的に担うことを期した。

A 保育所入所利用者への支援

- 1 子ども一人一人の成長や個性に合わせたきめ細かい支援と共に、保育内容の充実を図る
 - (1) 子どもの健やかな育成を目指し養護と教育の一体化を図るため、年間指導計画に基づき、月案、日案を作成し、実践していった。
 - (2) 信州やまほいく（信州自然型保育）の実践
豊かな自然を享受した体験的な保育、教育を推奨していく県の認定制度。明星保育園では平成29年度に登録申請し認定されたが、他には飯田市では公立保育園16園、私立保育園1園、認定保育園1園が認定されている。自然体験、地域交流を兼ねたお米作りや芋作り、日々の散歩や夏野菜の栽培などを通じて、自然や生き物の生態や成長を実感的に経験できるように取り組んできた。草花、虫、水、木の実、落ち葉、氷などで季節に応じた自由遊びを楽しんだり、異年齢との関わりの中で遊び方やコミュニケーションの仕方を学び合うことができる、遊びや保育環境の補償を心がけてきている。日々の実践については信州やまほいくのブログを通じて今後も発信していく。

(3) 外部講師を依頼して保育活動の充実を図る。

活動名	対象児	講師	実施回数
絵画活動	2歳児以上	飯田美術研究所 桐生 好先生	20
リトミック	2歳児以上	音楽教室主宰 熊谷 暁代先生	21
運動遊び	3歳児以上	子ども身体運動発達指導者 酒井 泰尚先生	11

2 保護者の就労を支援し協力関係を築くこと、家庭教育を補完し子どもの健やかな育成を目指した。

(1) 産休明け保育 延べ 5人

(2) 延長保育推進事業

平成29年度 利用人数 延べ10,030人

月間の利用人数には大きな変動はない。利用時間別では4時～6時までの利用で全体の約8割を占めている。

◆延長保育の利用状況

	4時～5時	～6時	～7時	計
4月	320	298	99	717
5月	360	331	144	835
6月	342	406	153	901
7月	306	387	133	826
8月	312	366	121	799
9月	346	362	147	855
10月	332	416	159	907
11月	331	418	130	879
12月	297	452	149	898
1月	256	372	117	745
2月	284	324	162	770
3月	276	455	167	898
合計	3,762	4,587	1,681	10,030

(3) 病後児保育

- ・伝染性疾患については治癒証明書を持参のうえ保育に当たった。

(4) 障がい児保育（発達障がい児への配慮及び対応）

- ・個別の指導計画を作成し、定期的に見直して一人一人に適した保育を提供するように検討していった。
- ・複数担任、チームによる保育体制を整備し保育内容の充実を図った。
- ・飯田市障がい児保育事業の利用（市内の保育所が、障がいのある子、および特別な配慮や支援を必要とする子どもを積極的に受け入れ、処遇と対応の向上を図ることができるように、加配保育士への人件費の一部補助する制度）

◆飯田市障がい児保育事業対象児数の推移

	26年度	27年度	28年度	29年度
年長	3	3	1	4
年中	2	0	4	4
年少	2	3	2	3
2歳児	0	0	2	0
1歳児	0	0	0	1
認定数合計	7	6	9	12

3 個別支援計画を作成するとともに、定期的に見直し、一人一人に適した保育を目指した。

4 チームによる保育体制により保育内容の充実を図った。

チーム保育の理解と研修のために講師を継続的に招き実地研修を行った。

◆講師 長野県地域支援向上スーパーバイザー

日本相談支援専門員協会顧問 福岡 寿 先生

◆研修内容 講義 クラス作りの助言指導

◆研修実施回数 7回

5 食事対応

(1) 栄養士と保育士で給食検討委員会を定期的（月1～2回）に開催し、園児の個別的な状態に合わせた支援、保護者の要望も反映できるよう意識し、良質な食事提供を行った。

(2) 離乳食については対象児の月齢や発達状態にきめ細かく対応するようにした。またアレルギー児については、献立表を保護者に事前チェックしていただき、配膳についてはアレルギー児専用の食器、トレーを用いて調理室で配膳を完了す

るようにし、誤食することがないように、職員間でチェック体制を整えた。

- (3) 栄養士と保育士と連携を図りながら、園児のその日の体調に合わせた献立の変更等を臨機応変に行い、個人の嗜好を考慮しながら好き嫌いなく食べられるように食材や調理の工夫をした。
- (4) 月に一度の誕生会には、誕生日用の献立や手作りケーキ等を用意した。
- (5) 子どもの日やひな祭りなどの行事に合わせた伝統的な行事食、お菓子を手作りで用意し、子どもたちが習わしや文化を楽しく、おいしく実体験できるように配慮した。
- (6) 食材はできるだけ地産地消に努め、信州の郷土食を取り入れ、地域性や季節感のある食事やおやつを提供した。
- (7) 咀嚼力アップメニューを目指し、年齢の発達に合わせた食材の配慮をしながら積極的に献立に取り入れるようにした。

6 防災・防犯訓練・交通安全教室

(1) 地震総合防災訓練

- ◇ 日付：9/1
- ◇ 内容：職員緊急連絡網、保護者へのメール、シェイクアウト訓練
引き渡し訓練

(2) 避難訓練

- ◇ 年間10回施行
- ◇ 内容：シェイクアウト訓練、避難訓練、消火器訓練など、
- ◇

(3) 防犯訓練

- ◇ 年間2回施行
- ◇ 内容：避難訓練、さすまた使用訓練
- ◇

(4) 交通安全教室

- ◇ 年間2回施行
- ◇ 内容：長野県自動車販売協会による腹話術の講話、名古屋交番 警察官による講話など

B 地域の子育て支援

・地域の子育て家庭を支える

1 地域住民への相談・助言等、地域の子育て支援を行います。

(1) 一時預かり保育

- ◇ 利用実人数 28人 延べ利用人数 58人
- ◇ 一時保育から入所に結び付いた人数 8人。

◆平成29年度 一時預かり保育集計表

	利用実人数	4時間未満	4時間以上	延べ人数
4月	6	7	5	12
5月	1		2	2
6月	3	2	1	3
7月	1	1	0	1
8月	1	2	0	2
9月	3	5	2	7
10月	2	4	1	5
11月	3	9	2	11
12月	2	5	0	5
1月	1	3	0	3
2月	2	6	0	6
3月	3	4	4	8
合計	28	41	17	58

(2) 未就園児交流事業

子育て支援地域活動事業 未満児交流事業（おひさまくらぶ）

実施回数 13回

参加人数（未就園児、未就園児保護者、保育園保護者）延べ522人

（未就園児実人数）43人

明星保育園入所につながった人数 16人

◆未就園児交流事業 年間実績表

	内容	講師	参加人数
4/22	育児講演会 （保護者会共催）	玉川大学大学院教授 大豆生田 啓友先生	78
4/28	絵画遊び、 手作りおやつ	飯田美術研究所 桐生 好先生	20
5/24	園児との交流 散歩		50
6/20	七夕飾り作り 泥んこ遊び		24
7/7	リトミック 手作りおやつ	ピアノ教室主宰 熊谷 暁代先生	38

8/29	ダンボール遊び 色水遊び	飯田美術研究所 桐生 好先生	30
9/6	製作遊び 新聞紙遊び	飯田美術研究所 桐生 好先生	34
9/23	運動会参加		56
10/20	リトミック おしゃべりカフェ		53
11/30	運動遊び 木工遊び	子ども身体運動指導士 酒井 泰尚先生	22
12/8	リトミック クリスマス会		29
1/25	運動遊び 給食試食	子ども身体運動指導士 酒井 泰尚先生	32
2/14	一日入園		56
合計			522

(3) 世代間交流事業

実施回数 8回

交流先 北方の空、みつばさ

参加人数（デイサービスお年寄り、職員、園児、職員）延べ530人
（デイサービス年寄り）延べ44人

内容 園児の歌、太鼓披露、お年寄りとのふれ合い遊び、ゲーム

◆世代間交流 年間実績表

	交流先	内容	参加人数 (お年寄り)
6/8	北方の空	歌の発表 ふれ合い遊び	67 (3)
6/13	みつばさ	歌、踊り披露 ふれ合い遊び	34 (6)
7/3	北方の空	踊り、けん玉披露 手遊び	69 (2)
7/10	北方の空	笹飾り作り 大型絵本鑑賞	44 (12)
7/19	北方の空	歌、太鼓披露 パネルシアター鑑賞	96 (2)
9/25	北方の空	百人一首、トランプ プレゼント遊び	17 (6)

10/16	みつばさ	感染症流行のため中止	
10/30	みつばさ	感染症流行のため中止	
11/7	北方の空	延期⇒11/22へ	
11/8	みつばさ	遊戯、歌、太鼓披露	85 (10)
11/22	北方の空	歌、太鼓演奏 百人一首	118 (3)
			530 (44)

C 住民や機関との連携

・実習・ボランティアの受け入れと対応

- 1 保育士の人材育成への協力等を目的に「明星保育園実習生受け入れマニュアル」に基づき、実習生を受け入れた。
- 2 ボランティアの受け入れについては、「明星保育園ボランティア受け入れマニュアル」に基づいて積極的に受け入れを行った。

◆実習、ボランティア受け入れ実績表

	人数	回数	実習生、ボランティア所属機関
実習生（保育士）	7人	9回	飯田女子短大、愛知学泉短大、愛知文教女子短大、東海大学短大、神戸松陰女子学院
実習生（栄養士）	1人	1回	飯田女子短大
中学生職場体験	2人	1回	鼎中
中学生サマーチャレンジ	4人	1回	旭中、高陵中、西中、緑中

D 関係機関との連携

円滑な保育運営や利用者の支援に当たり、個別支援計画に基づき、市町村、児童相談所、学校、医療機関、療育機関などの関係機関とケア会議等を開催し、園児及び保護者一人ひとりを支えるネットワークの構築を心がけた。特に、飯田市こども発達センターひまわり、飯田市立病院、健和会病院とは連携を密にして統一的支援に努めた。

- (1) 児童相談所との連携 虐待 2 ケース
- (2) 子育て支援課との連携 虐待 3 ケース
- (3) 医療、療育機関との連携 健和会病院リハビリ（言語療法、作業療法）
飯田市立病院リハビリ（言語療法 作業療法
発達診断）
飯田市こども発達センターひまわり

◆医療、療育機関 利用児数

年長	年中	年少	2歳児	0,1歳児	合計
8人	7人	6人		1人	22人

(4) 研究保育

指導講師	日付	対象クラス
飯田市社会福祉事務所 (保育専門相談員 片山徹先生)	7/26	年少
飯田市子育て支援課 (保育専門指導員 長沼清子先生)	9/27	2歳児

(5) 飯田市巡回相談

指導講師	日付	対象クラス
飯田市子育て支援課 (言語聴覚士 小林 温子先生)	9/25	年少
飯田市子育て支援課 (臨床心理士 吉野諭美子先生)	12/4	2歳児
飯田市子育て支援課 (臨床心理士 吉野諭美子先生)	2/1	2歳児

E 見学者の受け入れと対応

- 1 入所希望者の見学の受け入れ 19人
- 2 関係機関からの見学希望者の受け入れ 0人

F 家族との連携

個人面談、クラス懇談、保育参加、誕生日会参加などを実施するとともに、子ども一人ひとりの保育園での生活や成長の様子等をお知らせする「クラス便り」を月2回～3回発行し、家族と多面的な協力関係を築くことを心がけた。また、保育園の保育理念や日常生活、遊びの様子などをホームページ、ブログを通じて視覚的に、リアルタイムで発信してきたが予想を超えるアクセス数があり、好評をいただいている。

◆クラス便り 発行数

年長	年中	年少		2歳児	0.1歳児	合計
54	53	38	54	26	27	252

ホームページアクセス数 (H30/3/31 現在) 5,703

ブログアクセス数 (H30/3/31 現在) 31,690

G 小学校入学へのスムーズな移行

個別支援計画に沿って、関係機関と連携して、小学校入学に向けた途切れのない支援を積極的に進めてきた。

- (ア) 就学判断 2人
- (イ) 教育相談 12人
- (ウ) 小学校来入児担当との連携 鼎、伊賀良、丸山、川路小学校

H 明星保育園の主な事業の年間計画は別紙②の通り

I ヒヤリハット報告、医療事故報告 ヒヤリハット件数 9件

◎ヒヤリハットの内容

保育室

クラス	日付	内容	改善策
2歳児	5/27	洗面台へ行こうとした年下の子をかばおうとして洗面台の上に設置してある棚の角に右頬をぶつけ、5ミリ程切れる。	・危険な場所をクラスで確認していき、危ないと思われるところにコーナーガードを付ける
0歳児	9/27	・いつもの配膳者が欠席。代替え職員が入った。 ・牛乳アレルギーで除去をしている子どもの食器に、乳製品が含まれた洋風味噌汁が盛られていた。担任が確認せずに一口与えたところで気づく。	・以前から食器は他児と別なものが用意されていたが、アレルギー児のみの個別トレーに食器をセットするまで調理室で行う。 ・献立表を家庭、担任でチェックしたのち、個別の献立表を作る。 ・配膳の際に担任が再チェックする。
0歳児	2/22	他児の持っているぬいぐるみを取ると同時にひっかく	・トラブルになりやすい2人だけにしない。 ・取り合いになりやすい玩具は複数用意する。

園庭、プール、テラス

クラス	日付	内容	改善策
年少	4/17	園庭の乗り物置き場の裏の側溝を這いながら進んでフェンスの下をくぐって園外へ出てしまう	・フェンスを側溝部分までグレーチングしてふさぎ、外へは出られない様に工事する ・遊びの様子を注意して見ていく
年中	5/12	上を見ながら歩いていて、置物の鹿の遊具につまづき、鹿の耳のとがった部分に顎をぶつける	・本人に上を見ながら歩くと危ないことを伝える
2歳児	6/15	外のクレーン車の方を見ながら歩き、足を踏み外し落ちそうになる。	・危険な箇所に職員が立つ。
年中	7/10	2グループに分かれてプール遊びをしていた。右手の爪が相手の左脇腹に接触。みみずばれになる。	・毎日爪の確認をする。 ・プールの中での遊び方の確認を子どもたちと行う。

年中	2/23	石をさいころに見立てて下投げしたのが他児の鼻に当たってしまう。	<ul style="list-style-type: none"> ・石を投げないことを個別にもクラスにも確認する。 ・園庭に大きめの石がないか確認整備する。
0歳児	2/26	保育士が一瞬離れたすきに、他児の指をかむ。	<ul style="list-style-type: none"> ・トラブルになりやすい2人だけにしない。職員が離れるときは1人を連れて移動する。 ・他の職員に声を掛けて行く。

医療事故件数 10件

	年長	年中	年少	2歳児	0.1歳児
保育室	1	0	0	0	0
園庭、テラス	1	3	1	1	0
戸外	1	1	0	1	0
合計	3	4	1	2	0

- * 友達と手をつないで階段を上り転んで歯茎を打ち出血⇒歯科通院⇒個別支援、環境設定
- * 大型遊具の昇り綱をつかみ損ねひじが抜ける⇒整骨院通院⇒個別支援、環境設定

J 苦情処理、第三者委員依頼

(1) 苦情処理

日付	内容	対応
8/4	未満児専用駐車場の通路に幼児の保護者が、進路をふさぐ形で駐車していた。	<ul style="list-style-type: none"> ・該当者にルールを確認した。謝罪の言葉あり、相手に伝える。 ・改めて全家庭に送迎のルールをお便りで周知、お願いした。
10/5	未満児専用駐車場が、朝渋滞していて駐車するのに時間がかかる。何とか工夫できないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・未満児駐車場に停める職員の車の台数を減らす調整をした。
3/14	子ども同士で怪我をさせた場合の対応について、親が謝ることの限界がある。園の見解を聞きたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・具体例を挙げながら説明し、理解を得るようにした。

(2) 第三者委員依頼

29年度介入を依頼するような事案はなかった。第三者委員には保育園の行事に参加していただいた他、5/24、3/24に気になる子、家庭について情報交換を行った。

② 人材育成事業

A 園内研修 福岡 寿先生 7回

日付	内容
4/1	全体講義

5/11	年中、年長保育参観、講義
6/8	年中、年長保育参観、講義
7/13	年少、年中保育参観、講義
10/4	全体保育参観、講義
1/11	2歳児保育参観、講義
4/1	まとめ講義

B 園外研修

日付	講習会名、研修内容	参加数
4/16	汐見ゼミ	1名
4/22	大豆生田啓友先生講演会	11名
5/12	発達支援推進会議	3名
5/16	新人研修会	2名
5/17	健康部会研究会	1名
6/2	給食従事者研修会	1名
6/10	信州やまほいく研修会	2名
6/14	運動遊び研修会	4名
6/18	汐見ゼミ	2名
6/21	大量調理衛生マニュアル研修	1名
6/23	防災研修会	1名
7/8	キャリアアップ研修会	2名
7/12	保育救命研修会	7名
7/15	キャリアアップ研修会	3名
7/19	大量調理衛生マニュアル研修	1名
7/29	南信子育て塾	6名
9/13	保育実践と子育て支援	8名
9/20	旬のメニュー実習	1名
10/15	汐見ゼミ	2名
10/21, 22	県保育大会、キャリアアップ研修会	7名
10/23	人権教育研修会	1名
10/25	主任研修会（新保育指針）	1名
10/25	給食従事者研修会	2名
10/30	苦情対応システム研修会	1名
11/1	造形遊び研修	6名
11/8	キャリアアップ研修会	3名
11/12	発達障がい専門外来学習会	2名
11/15	衛生管理講習	1名
12/6	わらべうた研修	7名
1/14	汐見ゼミ	2名
2/3	摂食機能研修会	14名
2/23	発達支援推進会議	3名

C 各委員会

委員会	目的・実施項目	開催回数
職員会	・保育と支援の在り方についての討議、グループワーク、研修 ・事故、感染症防止及び発生時の対応研修 ・行事等の調整	9回
クラス主任会	・保育並びに環境作り、個別支援・クラス作りへつなげていった。 ・行事の方向性とアウトラインの調整	16回
クラス会	・クラス内の連携をとり問題解決を図り、クラス主任会へつなげていった。	38回
給食検討委員会	・アレルギー、離乳食の進め方の内容検討。 ・楽しくおいしい献立の工夫を行った。	12回

◎資料

1 法人の運営する事業所の概要

(1) 明星学園

ア 所在地	飯田市駄科2250番地		
イ 事業所の種類	障害者支援施設		
ウ サービスの種類	生活介護サービス	定員 40名	現員 39名
	施設入所支援サービス	定員 40名	現員 39名
	短期入所サービス（併設型）	定員 4名	現員 3名
エ 建物 延べ床面積	1,842㎡	オ 敷地面積	6,015㎡

(2) 第二明星学園

ア 所在地	飯田市駄科2191番地1		
イ 事業所の種類	障害者支援施設		
ウ サービスの種類	生活介護サービス	定員 60名	現員 65名
	施設入所支援サービス	定員 68名	現員 59名
	短期入所サービス（空床型）	定員 1名	現員 1名
エ 建物 延べ床面積	3,175㎡	オ 敷地面積	7,156㎡

(3) 明星保育園

ア 所在地	飯田市鼎切石3928		
イ 事業所の種類	保育所		
ウ サービスの種類	保育所	定員	120名
	未満児保育	定員	1名
	延長保育	定員	1名
	一時預かり事業	定員	1名
エ 建物 延べ床面積	1,105㎡	オ 敷地面積	2,680㎡

(4) グループホーム（北方のぞみハイツ、北方日の出ホーム）

サービスの種類	共同生活援助 2棟		
	(北方のぞみハイツ)	定員4名	現員4名
	(北方日の出ホーム)	定員6名	現員6名
・北方のぞみハイツ	飯田市北方68番地7	延べ床面積	183.2㎡
・北方日の出ホーム	飯田市北方61番地7	延べ床面積	171.4㎡

(5) 特定相談支援事業所（明星学園一番星、第二明星学園一番星）

サービスの種類	特定相談支援事業所		
	明星学園一番星	契約利用者	60名
	第二明星学園一番星	契約利用者	50名
所在地は（建物、敷地）明星学園及び第二明星学園内			

2 事業所毎の職員体制

明星学園	29年度		28年度
園長	1名	園長	1名
次長	1名	次長	1名
事務主任	1名	事務長	1名
主任	2名	主任	2名
生活支援員	17名	生活支援員	18名
支援員（パート）	10名	支援員（パート）	6名
事務員	1名	事務員	1名
看護師	1名	看護師	1名
栄養士	1名（兼務）	栄養士	1名（兼務）
パート	5名	パート	5名
計	40名	計	37名

第二明星学園 29年度

28年度

園長	1名（兼務）	園長	1名（兼務）
次長	1名（兼務）	次長	1名（兼務）
事務主任	1名（兼務）	事務長	1名（兼務）
主任	2名	主任	2名
生活支援員	25名	生活支援員	22名
支援員（パート）	13名	支援員（パート）	9名
事務員	1名	事務員	1名
看護師	1名	看護師	1名
栄養士	1名（兼務）	栄養士	1名
パート	6名	パート	6名
計	52名	計	45名

グループホーム 29年度

28年度

管理者	1名（兼務）	管理者	1名（兼務）
次長	1名（兼務）	次長	1名（兼務）
事務主任	1名（兼務）	事務長	1名（兼務）
主任	1名（兼務）	主任	1名（兼務）
事務員	1名（兼務）	事務員	1名（兼務）
世話人	3名	世話人	3名
パート	9名	パート	2名
計	17名	計	10名

特定相談支援事業所（明星学園一番星）

29年度

28年度

所長	1名（兼務）	所長	1名（兼務）
次長	1名（兼務）	次長	1名（兼務）
事務長	1名（兼務）	事務長	1名（兼務）
運営委員長	1名（兼務）	運営委員長	1名（兼務）
相談支援専門員	7名	相談支援専門員	4名
事務員	1名（兼務）	事務員	1名（兼務）
計	12名	計	9名

特定相談支援事業所（第二明星学園一番星）

29年度		28年度	
所長	1名（兼務）	所長	1名（兼務）
次長	1名（兼務）	次長	1名（兼務）
事務長	1名（兼務）	事務長	1名（兼務）
運営委員長	1名	運営委員長	1名
相談支援専門員	6名	相談支援専門員	5名
事務員	1名（兼務）	事務員	1名（兼務）
計	11名	計	10名

○明星学園職員の年休取得率

74%（パート職員89%）

明星保育園	29年度	28年度
園長	1名	1名
副園長	2名	2名
主任	1名	1名
保育士	14名	15名
事務員	1名	1名
栄養士	1名	1名
調理師	1名	1名
パート	6名	4名
計	27名	26名

3 利用者・園児の状況

○明星学園・第二明星学園

平成30年3月31日現在

<支援区分別>

(単位：人)

支援区分	明星学園		第二明星学園	
	生活介護	施設入所支援	生活介護	施設入所支援
区分 6	27	27 (9)	29	29 (13)
区分 5	9	9 (25)	26	23 (16)
区分 4	4	3 (7)	11	8 (22)
区分 3	0	0 (0)	4	0 (4)
区分 2	0	0 (1)	0	0 (2)
区分 1	0	0 (1)	0	0 (0)
合計	40	39 (42)	70	60 (57)

平均支援区分	明星学園		第二明星学園	
	生活介護	施設入所支援	生活介護	施設入所支援
	5.58	5.62 (5.14)	5.14	5.35 (3.70)

() は、平成23年度のデータです。

<出身市町村>

明星学園

(単位：人)

飯田市	伊那市	駒ヶ根市	松本市	阿南町	高森町	阿智村	南木曾町
8	6	5	2	2	1	1	1
塩尻市	岡谷市	松川町	諏訪市	須坂市	下條村	川上村	泰阜村
1	1	1	1	1	1	1	1
大鹿村	大町市	天龍村	飯島町	豊丘村	計		
1	1	1	1	1	39		

第二明星学園

(単位：人)

飯田市	伊那市	岡谷市	松本市	諏訪市	塩尻市	千曲市	茅野市
16	5	4	1	3	2	1	2
松川町	泰阜村	大町市	辰野町	駒ヶ根市	下諏訪町	原村	小布施町
2	2	1	2	2	1	1	1
高森町	信濃町	大桑村	中川村	天龍村	下條村	飯島町	阿智村
2	1	1	1	1	4	1	2
南箕輪村	計						
1	60						

※出身市町村の状況

	飯田下伊那市町村	その他の市町村	人数
平成29年	46.5%	53.5%	99人
平成23年	46.5%	53.5%	99人

グループホーム

①支援区分別 (単位：人)

支援区分	共同生活援助
区分5	2
区分4	3
区分3	4
区分2	1
合計	10

②出身地の状況

出身市町村

(単位：人)

飯田市	阿智村	豊丘村	大鹿村	泰阜村	横浜市	計
5	1	1	1	1	1	10

◎明星保育園 園児の状況

地区別人数 (平成29年4月1日現在)

	在籍人数	県	伊賀良	松尾	座光寺	その他
年長	25	18	4	1		2
年中	25	23	1		1	
年少	23	20	1			2
2歳児	20	13	3	1		3
0.1歳児	16	12	2			2
合計	109	86	11	2	1	9

保育種別人数 (平成30年3月1日現在)

	4歳児以上	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	小計	合計
標準保育	15	11	5	6	4	41	120
短時間保育	34	13	15	13	4	79	

園児の利用実績

平成29年度園児数の推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	2	3	4	4	4	5	6	6	7	7	7	8
1歳児	14	14	14	15	18	18	19	19	19	19	19	19
2歳児	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
3歳児	23	23	23	23	23	23	24	24	24	24	24	24
4歳児	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	24	25
5歳児	25	25	25	25	24	24	24	24	24	24	24	24
合計	109	110	111	112	114	115	118	118	119	119	118	120

経年の園児数の推移 平成 25～30 年度 (各年度 4 月 1 日現在)

園児数の推移 定員 120 人

	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	H 30
0 歳児	3	4	4	2	2	1
1 歳児	18	17	17	17	14	16
2 歳児	20	20	20	20	20	22
3 歳児	28	30	30	25	23	31
4 歳児	30	28	28	27	25	25
5 歳児	35	30	30	30	25	25
計	134	129	129	121	109	120

入所児の中における未満児の割合 各年度 3 月現在

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
未満児	37	41	39	43	41	42	47
以上児	87	95	93	87	84	81	73
全 体	124	136	132	130	125	123	120

行事等の写真

○財産取得

- ・新グループホーム「北方日の出ホーム」



外観



玄関



お風呂

- ・明星保育園
建物および敷地



建物



駐車場

○トイレ改修工事



雪組男子トイレ



雪組女子トイレ

○保育園の行事など



運動会



もちつき



田植え



世代間交流会



リトミック



誕生日会

○明星学園のくらし・行事など



自治会「白樺会」忘年会



GH自治会 なかよし会」新年会



フラダンス



信濃グランセローズ観戦



クラス旅行